



271 point

小原	中林	藤原
87	93	91

44.1kHz	88.2 kHz	176.4 kHz
96kHz	192kHz	DSD
USB-B	USB-mini	USB-micro
ドライバー	バスパワー	プリ増幅
ポータブル		

ADL CRUISE Best 1

¥39,900

- 寸法/質量:W65×H28×D120mm/198g
- 問合せ先:フルテック(株)☎03(5437)0281

Profile

フルテックが展開するADL(Alpha Design Labo)ブランドのポータブルヘッドフォンアンプ。フル充電(所要時間約5時間)で80時間の連続駆動を可能としている



↑バッテリー内蔵のポータブル機だが、充電を兼ねたUSB端子からのバスパワー駆動にも対応する

Impression

個性的なデザインで、カーボンファイバー仕様の外観が精悍だ。ポータブル/デスクトップで使え、連続使用時間も長い。やや低域が緩いが、グッと凝縮感と密度感があるビートで、東京ザヴィヌルパッパ(TZB)をバランスよく再現する。エフェクト音のきらびやかさも好ましい。ポール・マッカートニーはヴォーカルがスーッと前に出てくる印象。間奏のピアノも含め、質感再現がナチュラルだ。深町純はタッチの強弱が鮮明に再現され、情緒的なムードもいい。(小原)

ヴォーカルが音楽の中心に存在し、はっきりと主張している。特にエスペランサでそれが顕著で、まるで歌声がバックバンドを従えて、生き生きと行進しているかのようだ。伊藤ゴローでは、とにかくフレッシュで解像度が高い。見晴らしのよさが持ち味だ。反面、もう少し低域の厚みが欲しいとも感じた。以前このモデルを使用した際とは、やや異なる印象を受けた。使用するイヤフォンによって音色が大きく左右されることを再認識したのだった。(中林)

カーボンを用いた天板をアクセントにしたアールを使ったデザインは、好みの分かれるところだが、作りはしっかりしていて、曖昧さはない。筐体の影響なのか、低域は締め気味に感じられるものの、音の質感はきめ細かく、繊細。天井の高さ、奥行ともに、空間描写は中庸、オーケストラの再生ではもっと開放感が欲しいと感じた。シャンティは声のニュアンスが生々しく、ギターの響きも克明で、演奏者の手の動きをイメージしやすい。(藤原)